

# 大月ルート

大月宿から猿橋宿を歩いてみよう

【50岩殿城跡】  
平安時代には天台宗の円通寺が開かれ、戦国期には相武口の重要拠点。県指定史跡



岩殿山



強瀬子の神古墳

【48強瀬子の神古墳】  
江戸時代後半に発掘され、人骨や副葬品が出土。七世紀の築造。市指定史跡



50岩殿城跡 (岩殿山)

【47鬼の杖(賑岡町強瀬・石動)】  
岩殿山の鬼の伝説に登場する。

円通寺

大月市

【41猿橋】  
日本三奇橋の一つ。橋の両側に松尾芭蕉の句碑がある。南側には明治天皇御招喚之碑が建てられている。  
国指定名勝



猿橋

【44下和田の(嵯)武七の墓】  
天保騒動の首謀者の一人で、捕えられて獄死した。

47鬼の杖



44下和田の武七の墓

41名勝猿橋  
42猿橋宿



鳥沢へ

48強瀬子の神古墳



安楽寺

46殿上の一里塚跡

43大月市郷土資料館



大月駅



51三島神社

49駒橋宿



45青面金剛・庚申塔

猿橋駅



大月市郷土資料館

【42猿橋宿】  
旅人だけでなく、猿橋の見学者でも賑わった。



猿橋宿模型 (大月市郷土資料館所蔵)

きびだんごが欲しい



【45青面金剛・庚申塔】  
江戸時代の作家、十返舎一九の『諸国道中金之草鞋』の挿絵に使われたという。

【49駒橋宿】  
小さい宿場で本陣や脇本陣はない。雰囲気は残る。



駒橋宿

【51三島神社】  
境内に槻(つき・けやき)の巨木四本、太さ二〜四mあったが、今は碑四基が残る。大月の地名の由来とも言われる。



三島神社の碑

【52大月宿】  
脇本陣跡には明治天皇御招喚所跡の碑が残る。

【53大月追分道標】  
富士講の道標が複数建つ。富士道への重要な分岐。

下花咲へ

追分  
53大月追分道標

52大月宿脇本陣跡

谷村へ